ECHONET Liteシステム設計指針 第3版Draft reviewsheet

ECHONET Consortium

							決議		
番号	章	節	項	項目名	指摘部位	コメント	備考	決定事項	規格書反映者	反映日
1	2	4	2	IPv4 環境下での考え方	また、ルータの実装仕様やECHONET Lite ノードのIGMP 規格対応状況に関わらず、以下のケースで一斉同報通信の成功率を高めるためにIP マルチキャストに加えて、IP ブロードキャストにてECHONET Lite の一斉同報送信を実現してもよいものとする。	「以下のケースで・・・してもよいものとする」の記述ですと、「以下のケース以外ではしてはいけない」と読み取ることも可能で、設計指針の記述としては少々違和感を覚えます。 「以下のケースなどで」とするのはいかがでしょうか？		左記ケースに限定しているため、このままの記述とさせて頂きます。	–	–
2	2	4	2	IPv4環境下での考え方	また、ルータの実装仕様やECHONET Lite ノードのIGMP 規格対応状況に関わらず、以下のケースで一斉同報通信の成功率を高めるためにIP マルチキャストに加えて、IP ブロードキャストにてECHONET Lite の一斉同報送信を実現してもよいものとする。	マルチキャストとブロードキャストによる2回の一斉同報送信について、2.7などのように送信間隔をあけるように考慮する必要があるかと思いますが、その旨の記載は不要ですか？ また、上記について、マルチキャストとブロードキャストの送信順などはありますか？		2.7節記載のとおり、送信間隔を設計することを推奨しておりますので、その旨を追記させて頂きます。 また、マルチキャストとブロードキャストの送信順については規定しておりません。	SAWG	2022.9.14
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										